

令和4年度 白子中学校区合同学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 4年11月8日(火) 16:00~17:20

2 場 所 白子中学校 被服室, 図書室, 少人数教室

3 全体会・あいさつ(白子中学校学校運営協議会委員長)

本年度は, 校区小中学校全ての委員の方に参加をしていただき, 合同学校運営協議会を開催することができた。今回の3つのテーマは, 各校の運営協議会においても話し合われている内容ではないか。情報共有だけでなく, 校区としてできることがあればと考えている。本日は忌憚のないご意見をお願いしたい。

4 分科会・協議内容(熟議)

(1) 第1分科会: テーマ「あいさつ・交通安全」について

旭が丘小: テーマに関しては, 地域と連携した取組を行っている。また, 児童会による「あいさつ運動」を実施した。

稲生小: 警察等とも連携し, 校区内の危険箇所(交差点等)において, 低学年を中心に見守り活動を行っている。

桜島小: 高学年になってもあいさつができる学校づくりに取り組んでいる。児童会で「あいさつ部」を設置し, 児童を中心とした活動を行っている。

白子中: 「1列ありがとう」運動に取り組み, 自転車による並列走行が減少した。地域と連携し, カーブミラーやゾーン30の設置していただいた。

○危険箇所を減らす取組を各校で行っている。教育委員会からのバックアップをいただけるとありがたい。

○交差点での左右確認や自転車の一旦停止など, 児童生徒への指導が必要ではないか。また, 通学路についても再確認が必要ではないか。

(2) 第2分科会: テーマ「家庭学習の定着」について

グループA: 家庭学習を定着させるためには, 家庭の協力が必要であり, 学校から保護者への啓発を行っていく。ノーメディアデーの取組はよいことなので, 今後も校区小中学校の共通の取組として継続していきたい。また, 家庭学習は小学校のうちからしっかり身につけさせたい。

グループB: 家庭学習の定着には, ①スマホ(ケータイ)の使い方, ②保護者へのメッセージ(啓発), ③子どもへのメッセージ, この3点を上手なメッセージで伝えていくことが大切である。とくに子どもへの声かけは, 親や学校がともに努力していくというスタンスが必要ではないか。

グループC: 家庭学習を定着させるためには, スクリーンタイムの削減が必要ではないか。そのために, 各家庭でゲームやスマホの使用についてルールづくりをする。また, 家庭学習を習慣化していくために, 宿題以外にも自主的な学習ができるとうい。旭が丘小では, 自主学習ノートを使って主体的に家庭学習に取り組ませている。

(3) 第3分科会：「スクリーンタイムの縮減」について

旭が丘小：家庭学習強化週間やノーメディアデーの取組について、お便りやメール配信を使って、保護者への啓発、協力をお願いしている。スマホの使用時間が多く、SNSのトラブルも増加傾向にある。スクリーンタイムの縮減に向け、何かよい事例があれば紹介していただきたい。

桜島小：スマホの使い方について、時間を決めて使うとか、宿題が終わってから使うなど、家庭でのルールづくりが必要である。また、SNSの利用の仕方についても、子どもに任せきりにせず、親の管理が必要である。睡眠不足や学力の低下が心配である。

白子中：携帯の使用時間が増え(何でもライン…), 親子の会話が減っているのではないか。コミュニケーション能力の低下にもつながるのではないか。家庭でのルールづくりは、携帯を与えるときに決めておく。中学生になってからでは難しいこともある。小学生からできることはないか。

稲生小：ゲームでのつながりもあり、子ども同士で約束をしていると、親が言ってもなかなかきかない。ノーメディアデーの取組をさらに進化、継続していきたい。例えば、毎週水曜日に実施するとか、回数を増やしていくことで習慣化できないか。

○スマホやゲームの使用については、家庭での管理（親の管理）が大切である。

○スマホやゲームに関する共通のルールなど、校区でそろえていってはどうか。

○各家庭での協力が必要である。響いてくれる家庭をどれだけ増やしていくか。

5 全体交流会

(1) 全体交流 ※各分科会より話し合われた内容を報告・交流

(2) 教育委員会（鈴鹿市教育委員会事務局教育支援課：杉谷直俊さん）より

中学校区の学校運営協議会委員が一同に会して、小中9年間でどのような子どもたちを育てていくのかを話し合うことは大切である。今回、3つのテーマに分かれて話し合うことで、一人ひとりの意見や思いが出されたのではないか。

まだまだコロナの感染拡大が心配されるが、児童生徒の健全な成長のためには地域の方々の協力は不可欠であり、今後も多くの方々の支援をお願いしたい。

(3) 白子中学校長あいさつ

今回の合同学校運営協議会は、テーマを決めて3つの分科会に分かれて議論をしていただいた。各分科会において、一人ひとりしっかり考えて意見をいただくことができた。あらためて地域のみなさんで育てていただいているということを実感した。中学校としては、義務教育最後、生徒が夢や目標をもって、それぞれの道へ進んでいけるよう取り組んでいきたい。

6 その他（連絡および確認等）

校区合同学校運営協議会の内容について、各校の運営協議会やPTA、教職員へ共有するとともに、ノーメディアデー等の取組について周知、継続していく。